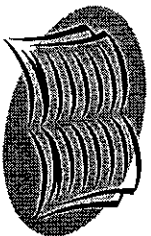


各位

平成23年9月7日

保健福祉局精神保健福祉センター
精神保健福祉士 中村 知英



北九州市ソーシャルワーク研究会 (第10回) について

「触法障害者」という言葉があります。元国会議員の山本譲司氏の「獄窓記」(新潮文庫)で広く知られるようになった言葉です。お金や生活の場がないために、窃盗や無銭飲食などの犯罪を繰り返してしまう障害者の方たちです。

今回は、この触法障害者の支援を含め、障害者の地域生活を幅広く支援している長崎の社会福祉法人南高愛隣会の活動を、触法障害者支援の支援を中心に紹介します。

講師の酒井氏は、長崎を拠点に、このような障害者の方々を積極的に支援されています。この取り組みは厚生労働省や法務省とも関わりがある先駆的なものです。ふるってご参加ください。ご参加いただける方は、10月25(火)までにFAXかメールで下記まで申込みください。

記

1 日時 平成23年10月26日(水) 18時半より2時間程度

2 会場 北九州市立精神保健福祉センター (アジスト5F) セミナー室

3 内容 社会福祉法人南高愛隣会の活動について～触法障害者の支援を中心に～
講師：NPO法人長崎県地域生活定着支援センター所長：酒井 龍彦 氏



＜世話人＞：精神保健福祉センター 中村 知英
〒802-8560小倉北区馬借1-7-1
北九州市総合保健福祉センター5F

TEL093-522-8729
FAX093-522-8776
tomohide_nakamura01@city.kitakyushu.lg.jp

※駐車場は急患センター用のため利用できません

10月26日(水)のソーシャルワーク研究会に参加します。

ご所属

お名前

連絡先